



# 同窓会だより

第 34 回  
令和 5 年 3 月  
発行 呉高専同窓会

## 新校長あいさつ

### はじめまして

校長 餘利野 直人



皆様はじめまして。昨年4月に校長として赴任しました。赴任前は35年間、広島大学で電理工学の教育と研究を行い、その間の10年間、工学部で副学部長や副研究科長なども務めました。私の専門とする電理工学とは、例えば停電回避のための理論構築や解析法の開発など大規模な電力システムの課題を解決していくような学問です。私が広島大学に赴任した1987年は東京で大停電が発生し、その解決のために研究に取り組みました。現在、電力研究室には、学部生、大学院修士、博士学生が総勢で常時30名ほど在籍し、企業の方々や海外の大学の先生方も社会人学生として常駐しています。ここに毎年多くの卒業生が顔を出してくれるようになり、就職後も同窓生を繋ぐ重要な場となっていると感じます。現在、ここに高専の先生と学生を受け入れ、一緒に活動する取り組みを始めています。

現在、広島大学電力研究室は後任の先生にしっかりと引き継いでもらっていますが、一方で私自身も特任教授・名誉教授として大学にも在籍し、高専と大学の連携強化に取り組んでいます。

これは赴任前から計画していたことですが、赴任後にはまず双方の教員が専門分野においてチームを組むことから始めました。これにより双方の個々の教員の研究力が向上し、研究業績や研究資金においても大きなメリットが発生します。さらにこのような体制で高専の学生教育を行い、高専卒業後あるいは高専専攻科修了後に大学研究室へ入学できるようにすることで、高専・大学・大学院への一貫した専門教育が可能になると考えています。今年度は、電力分野でこの制度化を図り、1月26日に広島大学大学院先進理工系科学研究科と博士課程前期推薦入試に係る連携協定を締結しました。現段階で学生の希望があるかどうか分かりませんが、高専の学生には計り知れないメリットがあると思われるので、じっくりと進めていこうと考えています。来年度は、これを広く他の分野へ展開していくとともに、広島大学工学部との連携プログラムも協議しており、今後の益々の連携強化を図る予定です。

昨年11月に同窓会総会に出席させて頂きました。卒業生の方々と一緒に、とても有意義な時間を過ごすことができ感謝しております。他にもいろいろな方々とお話する機会があり、卒業生は各所で活躍しておられると伺いました。呉高専では2024年に60周年を迎えますが、これが同窓会がより活発になる機会となればと思います。卒業生の方から、まずは個別に同窓会を実施してみたいなどの声も伺いました。呉高専にとって、卒業生はこれ以上ないほど重要ですので、同窓会の活発化のために最大限のことをさせて頂きたいと思います。

## 同窓会 令和4年度 定時総会

上寺 哲也 (機械工学科28期)

令和4年11月19日(土)、呉高専にて「令和4年度同窓会総会」が開催されました。同窓会総会および懇親会は3年に1度の間隔で行なわれ、今回は令和2年1月3日に開催された令和元年度以来です。本来であれば、ホテル等の宴会場にて総会の後、懇親会を開催することとなっております。しかし新型コロナウイルスの影響を考慮し、本年度は総会のみとし、場所を呉高専内の視聴覚教室としました。また初めての試みとして、総会の模様をWeb配信しました。

14時より総会が開催され、近隣にお住いの同窓生を中心に約30名の方にご参加いただきました。司会の中迫理事(機械19期)の辞の後、島田会長(土木5期)の挨拶が行われ、総会成立要件の確認の後、島田会長の議事により総会が進行されました。



島田会長挨拶

まず1号議案として、松野理事(建築22期)より令和2～4年度の事業報告として、過去3年間の優秀な学生生活動に贈られる「同窓会特別表彰」の実績や、ロボコン・デザコン出場学生への補助、学科への補助の状況が説明され、了承されました。

次に第2号議案として、同窓会役員の変更についての提案がありました。新会長として中原明夫氏(建築22期)、新副会長として木原貴司氏(機械32期)が提案され、了承されました。

第3号議案として、増木副会長(土木15期)より同窓会会則の一部改定として、「同窓会会員の定義が一部曖昧な部分があるため『会員の定義の明確化』を行いたい」との提案内容の説明が行われ、了承されました。

最後に第4号議案として、松野理事より今後3年間の事業計画が

提案されました。また増木副会長より、前回総会で提案された「職場・クラブ等同窓会支援事業」についての説明が行われ、引き続き試行・検討を行うことが説明され、了承されました。

(この事業の詳細は、次ページをご覧ください。)



総会の終わりに、新会長として選出されました中原氏よりご挨拶いただき、就任への意気込みをご披露いただきました。また最後に、令和4年4月より校長として本校に入職された餘利野名誉会長より、就任のご挨拶および呉高専の現状のご報告、本会への協力のご依頼がありました。

残念ながら本年度は総会後の懇親会は開催できませんでしたが、次回の令和7年度では、総会・懇親会を通常通り開催したいと考えております。同窓生皆様お問い合わせの上、多数ご参加いただきますよう、宜しくお願いいたします。



中原明夫氏によるご挨拶



餘利野名誉会長のご挨拶

## 現会長あいさつ

### 同窓会の還暦

会長 島田 裕己 (土木工学科5期)

在校生、卒業生の皆さんこんにちは、昨年11月の同窓会定時総会は、三年毎の総会にも関わらずコロナ感染症の事も有り視聴覚室でのウェブ形式という例年と違った形での開催となつてしまい同窓生が会場で対面での交流が出来ず大変残念でした。ウェブでの視聴参加者もが予定数より少なかったようで関心の少なさにガッカリすると同時に力不足を痛感しました。前任の杉西会長から引き継ぎ同窓会長となつてから12年間で学校創立50周年記念という大きな行事はありましたが、アツという間に過ぎたように感じています。

この間に私自身も、還暦から年金受給者となり人生の完熟期を迎え自身の年齢に改めて人生を実感しています。

母校も、昭和39年の創立から近く60年という還暦の年を迎えます。同窓会は無くてはならないものと思います。増木副会長の発案の総会で承認を頂いた職場・クラブ等支援活動を活かして小さな輪から拡げて頂き同窓会がより大きな輪になる事を願っています。もとより母校との連携、会員相互のネットワークの拡大は必要不可欠のものであると思います。

同窓会の運営は、会員の入会金と寄付金で運営されています。同窓会便りのホームページ掲載により経費の削減は出来ていますが残念ながら近年同窓会への寄付金が減少しているようです。何卒会の趣旨をご理解頂き、ひとりでも多くの同窓会へのご意見・寄付を改めてよろしくお願い致します。

在任中のご支援、ご協力に感謝するとともに会員の皆様の益々のご活躍と健康を祈念し、中原新会長のもとの同窓会活動の盛り上げを願っています。

## 新会長あいさつ

### 就任のごあいさつ

新会長 中原 明夫  
(建築学科22期)



会員の皆様に於かれましては、益々ご清栄にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

このたび、島田会長のあとを引き継ぎ、令和5年度から会長を引き受けさせていただくことになりました中原(建築学科22期)です。

平成2年卒業後、日新製鋼株式会社(現日本製鉄)に入社、

設備部門の土木建築営繕担当、設備企画等を担当致しました。平成19年に呉市議会議員に当選後、現在(呉市議会副議長)に至っております。

近年、新型コロナウイルスの感染が国内でも拡大し大変な状況となりました。この未曾有の事態の中で、同窓会の活動も制約を受け、計画していた行事や懇親会も中止を余儀なくされました。また、会員の皆様に於かれましては、仕事や日常生活において多大なご苦勞があったのではないかと拝察いたします。新しい生活様式のもとで一日も早く平穏な日々に戻れることを願っています。

最後になりましたが、皆様の今後一層のご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げますと共に、同窓会のさらなる発展に向けてご支援ならびにご協力をお願い申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

## 「職場・クラブ等同窓会支援事業」について

「職場・クラブ等同窓会支援事業」は、同窓会正会員が開催する職場・クラブ等同窓会、クラス会及びその他の集会の実施に対して、費用の一部を支援することにより、会員相互の交流を活性化することを目的とするものです。

令和元年度の総会において、支援事業を試行することを確認していただいておりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大により試行を実施できませんでした。

このため、改めて令和5年度から令和7年度までの3年間を試行期間とし、その結果に基づいて正式に事業を開始するかどうか、令和7年度に開催する次期総会に諮りたいと考えています。

支援事業の概要は、右に示すとおりです。

詳しくは、同窓会ホームページをご覧ください。

同窓会HP:

<https://kurekosen-dosokai.jp/index.html>



## 支援事業の概要

### (1) 支援の要件

- ア 正会員が会員相互の交流を目的として開催する集であること。
- イ 正会員が10名以上参加する集であること。
- ウ 開催に要した費用を証明できるレシート又は領収書の写しを提出すること。
- エ 開催後に参加した正会員の名簿、活動報告及び写真を提出すること。
- オ 活動報告及び写真を同窓会のホームページ、Facebook又は同窓会だよりへ掲載することに同意すること。

### (2) 支援の内容

- ア 会員の参加者一人当たり1,000円、総額30,000円を上限として支給する。
- イ 開催に要した費用が一人当たり1,000円に満たない場合、実費を支給する。

## 学科だより

### 人文社会系分野の近況

人文社会系分野代表 佐賀野 健

卒業生の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。今年度より分野代表となりました佐賀野です。平成10年度(1998年)に呉高専に着任した私ですが、令和3年度末に社会科の木原先生が定年退職となり(現再任用教員1年

目)、ついに人文社会系教員では最年長となってしまいました。ずっと下っ端の気持ちでいた私が、この文章を書いているのも何か変な感じがしております。

さて令和4年度は、ここ数年では珍しく新任教員のない年でした。ただ、来年度に入ってくる教員がすでに何人か決まっております。どんな雰囲気になるんだろうかと、今からワクワクしております。呉高専の人文社会系分野は、良いことが悪いことかわかりませんが、着任しても数年で大学に転任される教員が多く、私もこれまで何人もの教員の入替わりを見てきました。良いように考えれ

ば、教育や研究能力に優れた教員が採用されているということなのかと思っています。

またこの後期については、保健体育科の丸山先生が内地研究員制度を利用して愛媛大学教育学部に行かれており、日々楽しく研修しておられるようです。愛媛大学教育学部には呉高専から転

任された、私の仲の良かった教員もおり、何かしらのご縁も感じております。令和5年度は、丸山先生が帰ってこられたり、何人かの新任教員が入ってきたりということで、ここでまた良い報告ができるのではないかと楽しみにしております。

## 自然科学系分野の近況

自然科学系分野代表 **笠井 聖二**

卒業生の皆様におかれましては各界でご活躍のことと存じます。自然科学系分野のこの1年についてご報告いたします。

数学科では長らく教授が不在でしたが、今年度、川勝先生が教授に昇任されました。教員5名の大所帯の数学科で教授がないという少し歪な状態でしたが、バランスのよい状態に少し近づけたと思います。

引き続きコロナの影響はありますが、ある意味、学生も教員も慣れてきて、ある程度落ち着いた形で授業が行われました。ただ、定期試験ではコロナによる欠席者も多く、別途試験などの対応が少し大変という状況でした。

本校で初めての取組みとして、英語による数学の授業（1年後

期・基礎数学BII）が実施されました。1回の授業だけというわけではなく、4学科半期すべての授業を英語中心でやるものです。授業は、グローバル教育担当のゴージュ先生が担当され、学生の状況にあわせ英語と日本語を織り交ぜながらの新しい形態の授業となっています。残念なことに、ゴージュ先生は、宇部高専に転出されることになっています。理数系科目で始まったグローバル教育を、どのように継続するかが、一つの大きな課題です。

この3月で、ゴージュ先生も含め4名の先生が転出されます。また、私も含め2名が定年退職となります（再雇用として呉高専勤務の予定）。自然科学系分野の教員12名のうち、半数の6名が異動するということとなります。その分、来年度は新しい教員が入ってきます。グローバル教育やデータ・サイエンス教育など、理数系授業での新たな展開を試みるよききっかけになるかもしれません。是非、期待してください。

最後になりましたが同窓会会員の皆様方のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

## 機械工学科の近況

機械工学分野代表 **高田 一貴**

機械工学科の卒業生の皆様におかれましては、各界でご活躍のことと存じます。本校機械工学科の就職、インターンシップ等における教育支援等で多大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年度末で西坂教授が定年のためご退職となり、今年度は國安助教が准教授に昇任されて教授5名（岩本：医療福祉工学、高田：熱流体工学、中迫：機械要素、野村：流体工学、水村：塑性加工）、准教授4名（上寺：構造最適化、國安：金属疲労、山田：制御工学、吉川：CAD技術）、助教1名（野波：CAE構造最適化）の10名体制で教育・研究にあたっています。なお、再雇用期間を満了された尾川元教授は非常勤講師として引き続き教鞭を執っておられます。

本科学生在籍数は現在、1年生45名、2年生46名、3年生37名、4年生41名、5年生36名、機械系専攻科1年生13名、2年生8名となっております。本科の女子学生数は13名であり、他学科と比べて比率は少ないですが少しずつ機械に関心を持つメカジョが増加しています。

5年生および専攻科2年生の就職・進学状況は別表のとおり

です。今年度は本科生就職15名、進学21名、専攻科は7名就職、1名進学となりました。求人につきましては昨年に引き続き感染症の影響が懸念されましたがおかげさまで昨年と同程度の求人企業数となりました。これも機械工学の裾野の広さに加えて卒業生の皆様のご活躍の賜と存じます。今後も就職につきましては何卒ご支援をいただけますようお願い申し上げます。

多くのイベントが少しずつリアル開催されるようになり、多くの機械工学科学生が関わっている高専ロボコンについては今年も全国大会出場を果たしました。6年連続で全国大会出場となり、呉高専のプレゼンス向上に大きな役割を果たしてくれました。また、海外研修旅行の実施がまだ困難であることから、行動制限が解除された国内の研修旅行に切り替わり3年ぶりに4年生が北海道へ行ってきました。

最後になりましたが、同窓生の皆様のご健勝と益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。



## 電気情報工学科の近況

電気情報工学分野代表 **藤井 敏則**

電気工学科および電気情報工学科の卒業生の皆様におかれましては益々のご清栄のことと存じます。

本年度の近況をご報告致します。今年度も昨年度に引き続きコロナウィルスの影響で、各種行事の開催が危ぶまれましたが、高専祭や運動会などの行事も制限のある中、開催されました。また、3年ぶりに修学旅行（特別見学）も実施され、今年度は4年生が東京へ旅行に行き、工場見学などしました。広島大学と呉高専が一体となって、研究・教育・長期インターンシップなどを行うことを目的として、まずは餘利野校長先生の研究室と電気情報工学科が共同研究を行うこととなりました。これからの研究成果が期待できます。

教員の動きとしましては、本校電気工学科OBである、黒木太司先生が令和5年3月に定年退職されることになりました。昨年度定年退職された田中誠先生と同様に再雇用で、引き続き電気情報工学の教育をご担当頂くこととなります。また、電気情報工学科を退職された、本校名誉教授である、野村利英先生が令和4年11月に勲章を受章いたしました。

最後になりましたが、同窓会会員の皆様のご益々のご発展とご活躍を心よりお祈り申し上げます。



## 環境都市工学科の近況

環境都市工学分野代表 **重松 尚久**

土木工学科および環境都市工学科の卒業生の皆様におかれましては、各界で益々活躍のことと存じます。また、日頃から本校の教育・研究に多大なご協力を賜り、誠にありがとうございます。今年度も新型コロナウイルスの影響が心配されましたが、校内でクラスターの発生などもなく、1年間を通して対面授業を行うことができました。

令和4年度の環境都市工学科は、昨年度、高専機構本部から戻られていた加納誠二先生が再び機構本部に戻られ、教授6名、准教授3名の9名体制でスタートしました。

昨年度に引き続き、資格試験では、技術士一次試験において多くの学生が積極的に受験を行っています。また、2級土木施工管理者試験の学科試験においても多くの合格者を出すことができました。今後も積極的に資格取得に向けてチャレンジしてもらいたいと思います。

学生の進路につきましては、本科卒業予定者42名のうち、就職

が26名(62%)、進学が16名(38%)でした。就職先は、防衛省、広島県、広島市、福山市などの公務員に6名、電力・ガスや高速道路などの公益企業9名、大成建設、川田建設、極東興和などの建設系企業5名、NEXCO西日本エンジニアリング中国などの建設系コンサルタントに3名、NTTインフラネットに2名、その他1名で、ほぼ例年通りの傾向でした。進学先は、九州大学2名、広島大学1名、熊本大学1名、愛媛大学1名、長岡技術科学大学2名、本校専攻科8名、看護学校1名でした。また、専攻科修了予定者は4名で、進路は呉市などの公務員に1名、いであ株式会社1名、広島大学大学院1名、山口大学大学院1名でした。公務員の内定は遅いもので10月でしたが、民間志望者は夏までに全員内定いただきました。来年度も今年度と同様な日程で就職活動を行いますので、声を掛けていただきますようお願い申し上げます。

今年度は、資格対策講座と専攻科生の国際会議の参加のために土木工学科創設50周年記念基金を使わせていただきました。今後も学生の学習支援に使わせていただきますので、ご協力のほどよろしくお願ひします。最後になりましたが、同窓生の皆様の益々のご活躍とご健康を心よりお祈り申し上げます。

## 建築学科の近況

建築学分野代表 **篠部 裕** (建築学科15期)

第19回全国高等専門学校デザインコンペティションが2022年12月に有明高専で開催されました。

構造デザイン部門においては、樋口彰悟(専攻科2年)、小椋千沙(建築学科5年)、小宇羅由依(同)、築山綾花(建築学科4年)、竹本快未(建築学科2年)、吉川諒哉(建築学科1年)の6名の作品「双嶺」が、日刊建設新聞賞を受賞しました。構造デザイン部門の本校建築学科の学生の入賞は、今年で「7年連続」となります。また、空間デザイン部門は、大坂康介(建築学科3年)、宮本智輝(同)の2名の「響:学びと遊び、地域住民と外国人技能実習生の共鳴」が、審査員特別賞を受賞しました。彼らは3年での入賞であり、来年以降の飛躍が期待されます。

一方、小櫻果(建築学科2年)が2022年9月の第77回国民体育大会(とちぎ国体)の武術太極拳競技会(少年少女の部)で優勝しました。その後、日本代表として2022年12月に開催された世界ジュニア武術選手権(8th WORLD JUNIOR WUSHU

CHAMPIONSHIPS INDONESIA 2022)に出場し、長拳7位、刀術6位、棍術8位という素晴らしい成績を収めました。

学生の進路については、令和4年度の建築学科の卒業予定者(35名)は、就職が20名、進学が13名(呉高専専攻科5名を含む)、その他が2名となっています。また専攻科の建築系修了予定者(9名)は、就職が6名、大学院進学が3名(予定を含む)となっています。



世界ジュニア武術選手権 棍術(小櫻果)

## 定年退職にあたって

自然科学系分野

**深澤 謙次**



平成3年4月に機械工学科の講師として採用されてから早くも32年が経ってしまい、時間が経つのは早いなど実感しています。赴任した当時を思い返してみますと、その年は運動会が行われた最後の年(後に再開されましたが)だったことや、制服が今と違い学生服、いわゆる学ランだったことが浮びます。

過去30年以上の間に、担任や寮務主事補・学生主事補・教務主事補、また専攻科長補をさせて頂きました。寮務主事補のときは1, 3寮が改修され、改修後3寮は2寮と名称が変わり、4, 6寮の改修も続きました。以前の寮しか知らない卒業

生には隔世の感があると思います。当時は学寮保護者懇談会が夏休みに行われていましたが、そのときに「この寮で5年間過ごせたら、どこへ行っても大丈夫でしょう」と保護者に言われ、複雑な気持ちになったことを覚えています。学生主事補のときは、ステップ・キャンプを担当し、担当学生と毎週打ち合わせを繰り返しましたが、江田島青年の家で責任者にこっぴどく叱られたことは、今となれば懐しい思い出です。ステップ・キャンプはその後、学内で行われるステップ・キャンパスになりましたが、今はそのステップ・キャンパスを廃止する案が出ており、時代の流れを感じます。いろいろなことがありましたが、良い学生に巡り会い、楽しい時間を過ごせたことを感謝しています。

最後になりましたが、呉高専の同窓会ならびに本校の教職員の皆様には色々ところで大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。皆様の益々のご健勝とご活躍ならびに呉高専の益々の発展を祈念いたします。

## 定年退職に あたって

自然科学系分野 教授  
笠井 聖二



2006年に呉高専に来て17年が経ち、この3月で定年退職を迎えることになりました。無事、定年退職を迎えられたことを感謝いたします。

前任の広島商船高専では専門学科に所属しており基礎科目の大切さを感じていましたので、呉高専で一般科目物理を担当するにあたり、しっかりとした教育をしようという気持ちで赴任してきましたが、空回りしながら日々の授業に悪戦苦闘してきた17年だったと感じています。今は、まだまだ授業改善に取り組みたいという思いと、その苦闘から解放されるという安堵の入り混じった気持ちです。

授業以外の思い出としては、「教育センター」と「卓球部」です。

教育センターのセンター長・部門長として発足当時から10年間、本校の情報関係の業務を担当してきました。eラーニングや情報セキュリティの重要性が認識され始めた過渡的な時期に、高専機構の指示と学内の要望の調整や環境整備に、こちらも悪戦苦闘してきたように思います。業務の内容や量が周りからは見え難く、当時は、学内からの認知や理解を得難

かったのがちょっと残念です。

クラブ顧問はずっと卓球部でした。技術的なことはさっぱり分からず、十分な技術指導はできませんでしたので、技術指導以外での貢献を模索しました。一つは高体連での活動です。当時は、高体連の中での高専への理解はまだ十分ではありませんでした。そこで、地区高体連の活動では、卓球専門部会のホームページの立ち上げやパソコンを使った大会運営などを担当し、高体連に溶け込みながら部員が良い形で大会に参加できるように心がけました。また、3月に中四国地区で開催される高専卓球大会にはずっと参加していませんでしたが、どうにか部員を説得し少数の有志部員で参加した後は、継続して参加するようになったのは良かったかなと思います。春・夏の合宿が低調になったときには、少しでも気持ちを盛り上げるために、合宿中に1回は私が料理を作って昼食会を開くようなこともしました。部員が気を使っか、優しく「次も楽しみにしています」と言ってくれたのが、うれしい思い出です。このコロナ禍でやり切れなかった思いはありますが、良い形で次に繋げられたのではないかと思います。一緒にやってきてくれた部員達には感謝したいと思います。

短いようでも、振り返るといろいろな思い出があります。呉高専での生活が、私の人生を形作る一部であったことは間違いありません。再雇用としてももう少し呉高専にはお世話になりますが、呉高専での経験をこれからの人生にいかしていきたいと思っています。

最後になりましたが、同窓会会員の皆さまのご健勝と会の益々のご発展をお祈り申し上げます。有り難うございました。

## 定年退職に あたって

電気情報工学分野 教授  
黒木 太司  
(電気工学科12期)



昨年の田中誠先生に続いて今春現役を退くことになりました。呉高専に入学したのはついこの前のように感じますが、当時は中学時のやんちゃさが抜けず、ずいぶん迷惑をかけたことと思います。クラスはみんな運動部と文化部を掛け持ちする

ほどアクティブで、1年から4年連続で校内駅伝大会では優勝、4年次は体育祭や文化祭における学科全体の取り仕切りにも本領を発揮し、かくいう私も第12代応援団長に指名されて、9月の放課後は暗くなるまで1~4年生とともに学科棟屋上で応援の練習をおこなった思い出があります。あれから幾星霜、専門分野ではデジタル化が加速、ついにメタバースまで出現しましたが、卒業後教育研究の世界に進み、母校に採用して頂いたおかげで、都度の技術革新を肌で触れることが出来たことは私自身の大きな財産になっております。

なお定年後も数年は学生の皆さんを後方支援してゆく予定です。これまでと変わらぬご指導をお願い致します。

## 卒業生の近況

### OB教員着任あいさつ



### 新任のごあいさつ

建築学科47期  
河崎 啓太



今年度の9月から建築学科の助教として着任いたしました河崎と申します。私はこの呉高専建築学科を2015年に卒業した後、大学に編入、修士課程を経て民間企業(建築設備設計専門の設計事務所)で約3年半の実務経験を積み、約7年ぶりに母校へ帰ってきました。先生の

顔ぶれや建築学科棟の様子はいい意味で当時とほぼ変わらず、在学中のことを懐かしみながら日々教育と研究に励んでおります。私の研究室は、在学中の4、5年生時に担任をしていただき、数年前に退官された西宮先生がご使用していた思い出深い部屋です。西宮先生の意思を受け継ぎ、この研究室から優秀な学生を社会へ送り出せるよう精進する次第です。

私は専門の建築設備のみならず、低学年の設計製図や福祉関連の内容の授業まで幅広い科目を担当しております。着任当初は卒業生といえども、不慣れなことも多く、戸惑うことばかりでしたが、着任から数か月が経過し、少しずつ慣れた今は授業にも余裕が出るようになりました。私は建築業界に必要な資格試験や、実務で習得した知識・経験を学生に還元したいと考えております。同窓会の皆様には引き続きご支援のほどよろしくお願いたします。



### 第38回中国地区高等専門学校英語弁論大会

10月28日(土)~29日(日) 会場:松江高専大講義室  
【暗唱部門】7位, 8位  
【プレゼンテーション部門】2位  
(全国高専英語プレコン シングル部門出場)

### テザコン2022in有明 第19回全国高等専門学校デザインコンペティション

12月10日(土)~11日(日) 会場:大牟田文化会館  
【構造デザイン部門】「双嶺」: 日刊建設工業新聞社賞  
【空間デザイン部門】「響~“学びと遊び”、地域住民と外国人技能実習生”の共鳴」: 審査員特別賞  
【ブレテザコン部門】「回遊」: 最優秀賞(空間デザイン)

### アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト2022

11月27日(日) 会場:国技館  
「Aspectacle」: 一回戦敗退(呉4-5大阪公大)

### 第1回高専GIRLS SDGs×Technology Contest(高専GCON2022)

1月15日(日) 会場:日経ホール  
呉高専 プロジェクトデザイン 環境部系「スタッドジベルを有する鋼合成桁コンクリート床版撤去技術に関する研究」: 本選出場(60周年記念賞)

### 第16回全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテスト

1月28日(土)~29日(日) 会場:一橋大学 一橋講堂  
【シングル部門】準優勝 【チーム部門】予選敗退

## 令和5年度の課外活動の予定(高専体育大会, ロボコン等の日程・会場)

### 体育系

●第59回中国地区高等専門学校体育大会(夏季大会)  
期日:令和5年7月7日(金)~9日(日)  
※水泳は6月17日(土)・18日(日), 陸上は7月1日(土)・2日(日), 野球は6月30日(金)~7月2日(日)

#### 種目及び会場

競技種目	会場地区	会場
陸上競技	米子	どらドラパーク米子市民体育館
卓球	松江	鹿島総合体育館
剣道	松江	松江市総合体育館
水泳	津山	倉敷市屋内水泳センター
柔道	津山	岡山武道館 練習道場
バドミントン	広島	こさなぐんスポーツパークびんご チャレンジこさなぐんアリーナ
バスケットボール	呉	シシヨーオークアリーナ
テニス	呉	東広島運動公園テニスコート
サッカー	徳山	キリンモンスタースタジアム(防府市スポーツセンター)人工芝多目的グラウンド
硬式野球	徳山	周南市野球場(津田恒実メモリアルスタジアム)
バレーボール	宇部	やまぐちリフレッシュパーク メインアリーナ
ハンドボール	宇部	キリンビレッジ周南総合スポーツセンター 多目的ホール
ソフトテニス	大島	岩国市運動公園テニスコート

●第59回中国地区高等専門学校体育大会(冬季大会): ラグビーフットボール  
期日:令和5年11月10日(金)~12日(日)  
会場:維新百年記念公園ラグビー・サッカー場

●第58回全国高等専門学校体育大会 期日:令和5年7月7日(金)~9日(日)  
※水泳は6月17日(土)・18日(日), 陸上は7月1日(土)・2日(日), 野球は6月30日(金)~7月2日(日)

#### 種目別の期日および会場

競技種目	競技日程	会場
陸上競技	8月26日(土)~27日(日)	デンカビッグスワンスタジアム
バスケボール 男子女子	8月23日(水)~24日(木)	大田区総合体育館
バレーボール 男子女子	8月26日(土)~27日(日)	ひたちなか市総合運動公園体育館
ソフトテニス	8月30日(水)~31日(木)	サニーインむかい
卓球	8月19日(土)~20日(日)	ひたちなか市総合運動公園体育館
柔道	8月23日(水)~24日(木)	千葉県総合スポーツセンター武道館
剣道	8月26日(土)~27日(日)	千葉県総合スポーツセンター武道館
硬式野球	8月21日(月)~23日(水)	上毛新聞敷島球場、グレースイン前橋市民球場
サッカー	12月23日(土), 24日(日), 26日(火), 27日(水)	栃木県総合運動公園、河内総合運動公園、真岡市総合運動公園
ラグビーフットボール	1月4日(木), 5日(金), 7日(日), 9日(火)	神戸総合運動公園ユニバー記念競技場
ハンドボール	8月30日(水)~9月1日(金)	エスフォルタアリーナ八王子
テニス	8月29日(火)~31日(木)	有明テニスの森公園
バドミントン		水元総合スポーツセンター
水泳	8月26日(金)~27日(土)	長野運動公園総合運動場総合市民プール(アクアウイング)

### 文化系

●全国高等専門学校ロボットコンテスト2023中国地区大会  
期日:未定(令和5年10月の日曜日)  
主管:呉高専

●全国高等専門学校第34回プログラミングコンテスト  
期日:(本選)令和5年10月14日(土)・15日(日)  
会場:サードーム福井(越前市)

●全国高等専門学校ロボットコンテスト2023全国大会  
期日:令和5年11月26日(日)  
会場:国技館(東京・墨田区)

●第20回全国高等専門学校デザインコンペティション  
期日:(本選)令和5年11月11日(土)・12日(日)  
会場:舞鶴総合文化会館, ホレンガ2号棟・4号棟・5号棟(舞鶴市)

●第16回全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテスト  
期日:(本選)令和6年1月28日(土)・29日(日)  
会場:国立オリンピック記念青少年総合センター(東京・渋谷区)

## 令和4年度卒業生・修了生の就職・進学先

	卒業生数	就職先	進学先	
本科	機械工学科	36	JFEスチール(株), 旭化成(株), アマゾンジャパン合同会社(2), 花王(株), カルビー(株), グローブライド(株), サントリースプロダクツ(株), ソニーグローバルマニュファクチャリング(株), 日本貨物鉄道(株), ㈱日立情報通信エンジニアリング, ㈱ヒロテック, ファナック(株), 三菱重工冷熱(株), 三菱電機(株)名古屋製作所, 湧永製薬(株)	千葉大学工学部, 電気通信大学, 東京都立大学システムデザイン学部, 豊橋技術科学大学(2), 長岡技術科学大学, 岡山大学工学部(2), 山口大学工学部, 九州大学理学部, 呉高専専攻科(9), 広島工学院大学校
	電気情報工学科	41	J-POWERジェネレーションサービス(株), NECネットエスアイ(株), ㈱アイ・エス・ピー, 京セラコミュニケーションシステム(株), 四国電力送配電(株), 中国電力(株), 中国電力ネットワーク(株), 中部電力(株), 電源開発(株)(2), ㈱日本製鋼所, ㈱ハイマックス, 富士通(株), 三菱電機ビルソリューションズ(株)	東北大学工学部, 大阪大学工学部, 豊橋技術科学大学, 兵庫県立大学工学部, 広島大学教育学部, 琉球大学工学部, ぴーぷル大学, 呉高専専攻科(19)
	環境都市工学科	42	NTTインフラネット(株)(2), 大阪ガス(株)(2), ㈱大阪防水建設社, 川田建設(株), 関西電力(株), 極東興和(株), ㈱シーエム・エンジニアリング, 大成建設(株), 中国電力(株)(2), ㈱ディスコ, 東京ガス(株), 東京電力ホールディングス(株)(2), 西日本高速道路(株), 西日本高速道路エンジニアリング中国(株), 広島県庁, 広島県まちづくり土地地区画整理協会, 広島市役所(3), 福山市役所, 防衛省, 山崎建設(株)	北海道大学工学部, 長岡技術科学大学(5), 広島大学工学部, 島根大学生物資源科学部, 九州大学工学部, 熊本大学工学部, 呉高専専攻科(8), 穴吹デザイン専門学校(2)
	建築学科	35	㈱あい設計, ㈱アステック一級建築士事務所, ㈱アルモ設計(2), 鹿島クレス(株), 広成建設(株), 太陽工業(株), ㈱タケウチ建設, ㈱竹中工務店, 東京電力ホールディングス(株), ㈱西建設設計, 西日本高速道路(株), 西日本高速道路ファシリティアズ(株), 西松建設(株), ㈱フジタ(2), 三菱地所コミュニティ(株)(2), 三菱地所レジデンス(株), 森トラスト・ビルマネジメント(株)	千葉大学工学部, 三重大学工学部, 京都工芸繊維大学工学部, 山口大学工学部, 北九州市立大学国際環境工学部, 九州大学経済学部, 熊本大学工学部, 呉高専専攻科(5), 穴吹デザイン専門学校
専攻科	プロジェクトデザイン工学専攻	36	Daigasエナジー(株), JFEプラントエンジニア(株), ㈱NHKテクノロジーズ, SOLIZE(株), ㈱TBSアクト, いであ(株), ㈱ブランテック, ㈱横河ブリッジ, 関西電力(株), キヤノンメディカルシステムズ(株), 呉市役所, ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーション(株), ダイキョーニシカワ(株), 大昌工業(株), 東海旅客鉄道(株), パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション(株), パナソニックEWエンジニアリング(株), パナソニックエナジー(株), マツダ(株), 旭化成(株), ㈱ディスコ, ㈱ミツトヨ, 田中電機工業(株), 東京電力ホールディングス(株), 日本原子力発電(株)	東北大学大学院工学研究科, 東北大学大学院情報科学研究科, 筑波大学大学院理工情報生命学術院, 長岡技術科学大学大学院工学研究科, 豊橋技術科学大学大学院先端科学技術研究科, 兵庫県立大学大学院環境環境景観マネジメント研究科, 広島大学大学院先進理工系科学研究科, 山口大学大学院創成科学研究科

## 呉高専教員 人事異動

### 退職 (令和4年3月31日)

篠崎 賢二 (校長) 定年退職  
木原 滋哉 (人文社会系) 定年退職  
西坂 強 (機械) 定年退職  
田中 誠 (電気情報) 定年退職  
堀内 遼 (自然科学系) 雇用期間満了

### 異動 (令和4年4月1日)

加納 誠二 (環境都市) 高専機構本部へ

### 採用 (令和4年4月1日)

餘利野 直人 (校長)  
ゴージュ シュワパンクメル (自然科学系) (任期付)  
岩崎 祐樹 (環境都市) (任期付)

### 再雇用 (令和4年4月1日)

木原 滋哉 (嘱託教授)  
田中 誠 (嘱託教授)

### 採用 (令和4年9月1日)

河崎 啓太 (建築)

## 寄付金の募集について

同窓会では、より活発な活動を行うため同窓生の皆様から広く寄付金を募っております。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

口座番号 01310-1-2212

加入者 呉工業高等専門学校同窓会

## ご注意

本同窓会が個人情報管理を委託しているのは「株式会社サルト」のみです。「株式会社サルト」以外から同窓会名簿購入等のダイレクトメールが届くことがあるかと思いますが、これは本同窓会とは全く関係ありませんのでご注意ください。

## ★同窓会ホームページ、メールアドレスのお知らせ

同窓会のオリジナルホームページを開設しています。ぜひご覧下さい。

URL: <https://kurekosen-dosokai.jp/index.html>

また、同窓会用メールアドレスは以下の通りです。住所変更の連絡などにご利用下さい。

アドレス: [OBOG@kure-nct.ac.jp](mailto:OBOG@kure-nct.ac.jp)

呉高専同窓会HP



## \*個人情報の取り扱いについて

本同窓会(個人情報管理委託先:株式会社サルト)で所有する会員の個人情報は、会員間の親睦以外に使用することはありません。